



☆新成人を祝い励ます会

↓1月10日(日) 受付午後1時30分 式典午後2時00分
会場 東部コミュニティセンター 配布

第1回ふれあいカラオケ祭り 参加して

一桜台支部・武藤 益夫さん

夜も更けて、お酒を飲んだ勢いで気分良く歌っているのとは違い、昼間にカラオケを歌うのは初めての経験で、むちゃくちゃ緊張しました。一人が歌い終えるごとに出演順番表を見ては「あと何人、あと何人」と数えてばかりで、落ち着かない自分がよくわかりました。

歌い終えて、カラオケ機器で歌いやすさがこんなに違うものかと、その良さを実感しました。

審査員の先生や大勢の観客の前で歌うのは少し緊張しますが、いい音響装置を使いステージの高いところで歌うのは、慣れれば気分のいいものかもしれません。一時帰宅していたら電話が鳴り「最優秀賞です、賞品を取りに



来てもらえませんか」とのこと。びっくり仰天しましたが、とりあえず一目散でいただきに行きました

表彰式が終わっており賞品をもらうのに気が引けました。賞品は腰・お尻のマッサージ器で、腰痛と痔の悪い自分にはピッタリで丁度良かったと大変喜んでます。

やっぱりカラオケは酒を飲んで気分のいい時が一番気持ちよく歌えます。これから先「ふれあいカラオケ祭り」が年齢に関係なく地域の人たちの楽しみの場の一つになり、第2回・第3回と参加者が増えていきカラオケ仲間の輪が大きく広がっていけばいいと思います。主催者とお手伝いされる方々には大変ですが、これから先も頑張ってください。

今回は初体験をさせていただき本当にありがとうございました。 □■

防災 災害は忘れた頃にやってくる

一芥見東自治会連合会監査委員・保科 忍さん

新しい年を迎え、今年も平穏な1年であってほしいと思います。昨年9月に関東東北豪雨で鬼怒川が決壊し、常総市が水没するなど各地で被害があった様子が報道され、他人ごとではないとつくづく思ったものです。56年前東海地方を襲った伊勢湾台風が去った9月26日に動き始めた東海道線で来岐し岐阜市に奉職した。初めての仕事が台風の後片付けの明け暮れでした。

里山の謎 大洞の里山にテーダ松が・・

一大洞の里山つくろう会顧問・秋松 旭さん

里山に赤松でも、黒松でもない変わった松の木が、檜林の中に一本あった。里山整備活動でご指導いただいている、岐阜大学地域科学部教授の肥後先生に確認していただくと、それは「**テーダ松**(アメリカ東南部原産)」とのことだった。

どうして大洞の里山檜林の中に、アメリカ東南部原産のテーダ松があるのか。樹齢は定かでないが、堂々たる大木である。檜を植樹された時、檜の苗の中にテーダ松の苗が一本入っていたのだろうか。

とにかく、里山の中でたった一本のテーダ松、大切に見守ってきたい。

里山へ来られる機会がありましたら、テーダ松を見て下さい。(湧水源流の上部、檜林の中にあります) □■

テーダ松

科名: マツ科 属名: マツ属

英語名: frankincense pine, loblolly pine

原産地: アメリカ東南部

用途: 建築材、船舶材、土木用材、パルプ材、器具材、薪



その後も9・12長良川決壊などがあり、始め3年位で田舎へ帰る予定が40年前にこの団地に移り、今に至っています。

それにつけてもこうした災害の度に仕事で家を留守にするとか、年齢を重ねて若い頃のように動けないとか、各家庭の事情もあるでしょうが平穏な時に改めて備蓄の飲み水や食糧の期限や電池、薬品などの防災グッズの確認をしておいてはいかがでしょう。いざという時、各自条件は一緒だと思います。普段の備えが大切です。 □■

☆左義長 ↓1月10日(日) 午前10時〜午後3時(時間内のみ受け付けます) 白山神社(願成寺境内) 注意事項(厳守) 針金・ヒールなどは取り除いて下さい

最近の眼科情報 医療連携での対応を

—林眼科クリニック院長・林 裕子さん

芥見東校区で1984年から眼科の診療をしてきましたが、この30年ほどで眼科の医療はずいぶん変化しております。芥見東校区の子どもが少なくなり、小児の遠視や近視などの受診は減ってきました。その反面、複数の病気を持っておられる60歳以上の患者さんから、相談をされることが増えているというのが実情です。

糖尿病の持病がある患者さんが、目の病気を持っておられることがしばしばあります。本人が気づかないものの糖尿病の状態が悪いために、視力が悪くなる糖尿病性白内障や失明の原因でもある糖尿病性網膜症などが生じる危険などもあるのです。糖尿病の持病がある方は、糖尿病の管理を内科の先生に適切にしてもらう必要があります。その他、視野が悪くなる緑内障や物がゆがんで見える加齢黄斑変性症などの病気もあります。

目の症状の訴えに対しては、眼科だけではなく内科との医療連携をして、患者さんへの対応をしていこうという活動がなされております。

一人ひとりが、自らの健康管理には十分に关心をもち、検診などを受けられて自覚されていない高血糖、高血圧、視力低下などが見つかりましたら、精密検査を受けられるようにお奨めいたします。 □■

良くし隊 元気な子どもたちに接して

—芥見東・南ふるさと良くし隊・KAさん

約10年前から、隊員になってほしいと言われ現在に至っています。

私は朝が弱いので下校時に、体調及び家の用事を考えながら月の三分の二ぐらいは出るように心がけています。学校から下校時刻の予定表を頂いていますので、その表を参考にいつも同じ場所に立つようにしています。

夏が過ぎる頃には、ドングリをせがむ子、ジャンケンをせがむ子などがおり、できる限り相手にするようにしていますが、交通整理もしなければならない時もあり、挨拶ができない時もあります。

子どもたちは、低学年から高学年など下校はまちまちです。12月になって一段と寒くなってきましたが、半袖の児童もおり心配しています。私が「さようなら」と言う間もなく大きな声で「さようなら」「バイバイ」「グットバイ」と挨拶してくれる子、無表情で家路を急ぐ少数の子、色々います。

でも、これからも体が許す限り、元気な子どもたちに接して行こうと頑張っている今日この頃です。 □■



推進委員ウォーキング 地域の魅力を紹介

—芥見東体育振興会会長・宮島 昭紀さん

去年は地域の皆様、体育振興会の行事に参加協力いただきありがとうございました。この度、市のスポーツ推進啓発イベントとして「健康ウォークを通じて気軽に各自自治会の歴史名所を巡ろう」という毎年2回行われる岐阜市スポーツ推進委員によるウォーキングが芥見東校区で行われることとなり、地元スポーツ推進委員・体育振興会が案内説明、交通整理など協力しました。

当日あいにくの天気で参加者は少数でしたが「大三



大師堂」「ホテル小屋」「里山はす田」「山の神」「願成寺」と散策し中将姫誓願桜の歴史を学び、足元が悪いため断念した「里山巡り」

「夏のほたる祭り」などぜひ来たいという話も出、地域の魅力も紹介した所で芥見東小学校に戻り解散となりました。芥見東のネームバリューを改めて上げなければいけないと痛感しました。今後も体育振興会に協力よろしくをお願いします。 □■

役員決め 本当に何かあった時を考え

—桐が丘市営支部支部長・浅見 美奈さん

今年度支部長をさせていただくことになり、様々な行事に参加させていただきました。毎年恒例の「ゴミ0啓発運動」「夏まつり・盆おどり大会」「市民運動会」「敬老会」「クリーンシティぎふ」等々、随分前から沢山の役員の方々が計画し、話し合いされ行われている事をあらためて知りました。

芥見東地域では高齢化が進み災害の時、どうしたらスムーズに助け合いができるか話し合われています。2年・3年と同じ方が役を務めることができれば仕事内容も解り、どこにどなたが住んでみえるなど把握でき、良いことは分かりますが実際はなかなか難しく……。

形だけではなく本当に何かあった時、助け合えるように。1月には支部ごとに見守り愛チームの話し合いが行われます。次年度の役員決めのことも考えつつ、意見交換し



ながら、色々な案を取り入れさせていただきたいと思っています。

残りわずかとなりましたが、皆様にご指導ご援助をいただきながら務めたいと思います。 □■